

## 1. 略歴

- 1984年4月 東京大学文科Ⅲ類入学
- 1988年3月 東京大学文学部社会心理学専修課程卒業
- 1988年4月 株式会社 日本長期信用銀行 入行
- 1992年4月 東京大学大学院社会学研究科社会心理学専攻修士課程入学
- 1994年3月 同 修了(修士(社会心理学))
- 1994年4月 東京大学大学院社会学研究科社会心理学専攻博士課程進学
- 1997年3月 東京大学大学院人文社会系研究科社会文化研究専攻博士課程単位取得退学
- 1998年4月 京都大学総合人間学部基礎科学科 助手(2000年3月迄)
- 1999年3月 東京大学大学院人文社会系研究科 博士(社会心理学)取得
- 2000年4月 岡山大学文学部行動科学科 助教授
- 2001年4月 岡山大学大学院文化科学研究科産業社会文化学専攻 助教授(兼任)
- 2004年4月 横浜国立大学経営学部 助教授
- 2005年4月 横浜国立大学大学院国際社会科学研究科 助教授
- 2007年4月 横浜国立大学大学院国際社会科学研究科 准教授
- 2011年4月 横浜国立大学大学院国際社会科学研究科 教授
- 2011年10月 東京大学大学院人文社会系研究科 准教授

## 2. 主な研究活動

### a 専門分野

社会心理学

### b 研究課題

関係性の類型と拡張自己評価維持過程(2011-2014年度 文部科学省科学研究費補助金 基盤研究C)

### c 主要業績

#### (1) 著書

- 分担執筆、村本由紀子、「組織と個人のダイナミクス：組織行動論の系譜」(池田謙一・唐沢穰・工藤恵理子・村本由紀子『New Liberal Arts Selection 社会心理学』, 351-372頁)、有斐閣、2010.9
- 分担執筆、村本由紀子、「集合行動とマイクロ=マクロ的過程：群れをなす人々」(池田謙一・唐沢穰・工藤恵理子・村本由紀子『New Liberal Arts Selection 社会心理学』, 373-394頁)、有斐閣、2010.9
- 分担執筆、村本由紀子、「心の文化差：異文化間比較の視点」(池田謙一・唐沢穰・工藤恵理子・村本由紀子『New Liberal Arts Selection 社会心理学』, 395-416頁)、有斐閣、2010.9
- 分担執筆、村本由紀子、「心と文化の相互構成：文化を生きる、文化を創る」(池田謙一・唐沢穰・工藤恵理子・村本由紀子『New Liberal Arts Selection 社会心理学』, 417-437頁)、有斐閣、2010.9
- 分担執筆、村本由紀子・辻本昌弘、「文化的存在としての人間」(唐沢穰・村本由紀子(編)『展望 現代の社会心理学Ⅲ：個人と社会のダイナミクス』, 266-285頁)、誠信書房、2011.9(次項の書籍の一部)
- 編著、唐沢穰・村本由紀子、『展望 現代の社会心理学Ⅲ：個人と社会のダイナミクス』、誠信書房、2011.9

#### (2) 論文

- Tae-Yeol Kim, Todd J. Weber, Kwok Leung, & Yukiko Muramoto, 「Perceived fairness of pay: Importance of task versus maintenance inputs in Japan, South Korea, and Hong Kong」、『Management and Organization Review』、6、pp.31-54、2010

#### (3) 学会発表

- 国際、Yukiko Muramoto & Hiroki Tsukahara、「Extended self-evaluation maintenance in the context of achievement attribution」、27th Congress of International Association of Cross-Cultural Psychology、Melbourne, Australia、2010.7
- 国内、潘怡安・村本由紀子、「パッケージ化された個性：日本の雑誌記事が台湾の若者に与える印象」、日本社会心理学会第51回大会、広島大学、2010.9

国内、山田和樹・村本由紀子、「日本人における対応性バイアスと時間の影響」、日本社会心理学会第 51 回大会、広島大学、2010.9

国際、Yukiko Muramoto、「Effect of anticipated regret to choice among Japanese」、9th Conference of Asian Association of Social Psychology、昆明（中国）、2011.7

国内、村本由紀子、「答志島寝屋慣行の維持と変容」、日本心理学会第 75 回大会、日本大学、2011.9

国内、山田和樹・村本由紀子、「自己-他者間の心理的距離が原因帰属に及ぼす影響」、日本社会心理学会第 52 回大会、名古屋大学、2011.9

(4) 会議主催（チェア他）

国際、「9th Conference of Asian Association of Social Psychology」、チェア、Oral Session 31: Cross-Cultural Comparison 1、2011.7.28～2012.7.31

### 3. 主な社会活動

(1) 他機関での講義等

非常勤講師、放送大学神奈川学習センター、「木を見る西洋人 森を見る東洋人」、2010.10～2012.3

非常勤講師、学習院大学文学部、「心理学特殊講義：社会と個人のダイナミクス」、2011.9～2012.3

セミナー講師、NTT データ経営研究所 応用脳科学アカデミー、「企業経営における『心と文化』：社会心理学からのアプローチ」、2012.2～2012.2

(2) 学会

国際、Asian Association of Social Psychology、Executive Committee member (Treasurer)、2010.1～

国内、日本グループ・ダイナミクス学会、学術雑誌編集委員、2011.4～

国内、日本社会心理学会、理事、大会運営委員、2011.4～